

**愛媛県**

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和2年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	伊予郡松 前町	2,476,822	アクリロニトリル 2,400,000	1,4-ジオキサン 32,420	フェニレンジアミン 28,600
2	松山市	1,114,057	エピクロロヒドリン 500,000	EPN 408,289	ふっ化水素及びその水溶性塩 24,120
3	新居浜市	916,834	ヒドラジン 498,000	ニトロベンゼン 350,000	ニッケル化合物 20,860
4	西条市	80,171	砒素及びその無機化合物 36,020	1,4-ジオキサン 36,018	ニッケル化合物 6,500
5	西予市	31,035	EPN 13,260	四塩化炭素 800	D-D 800
6	今治市	27,778	ほう素化合物 7,293	マンガン及びその化合物 6,927	ふっ化水素及びその水溶性塩 6,734
7	四国中央 市	15,620	アクリルアミド 4,600	ふっ化水素及びその水溶性塩 2,954	EPN 2,380